



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jimmu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2255回 2017年8月18日(金) No. 2140

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング 「 奉仕の理想 」

東尾張分区 ガバナー補佐訪問

卓話者:鈴木 文勝ガバナー補佐(小牧RC)

演 題: 「 ガバナー補佐訪問に因んで 」



歓迎

所属クラブ 小牧ロータリークラブ
生年月日 1954 年 (昭和 29 年) 4 月 14 日
職業分類 電子部品製造
勤務先 株式会社 美鈴工業 代表取締役
〒485-0822
愛知県小牧市上末 969 番地

前回 第2254回 2017年8月4日(金) 記 録

○斉唱: 「君が代」・「四つのテスト」

○ゲスト: 愛知労働局瀬戸労働基準監督署

署長 鳥居 粧滋 様

米山記念奨学生 陳 文娟さん

○来訪者: 小牧 RC 落合 鏐一君 大島 賀樹君

○出席者: 会員 21 名中 14 名出席 出席率 66.66%
前々回補正出席率 7 月 21 日分 90.47%

会長あいさつ 西尾 輝久



私の年度の3分間スピーチは「自分ファースト」ということで「私の健康法」という題目で皆様をお願いします。やはり、自分が心身共に健康でなければ大きく全体的な事を

考えることは無理だと思います。我々のクラブも平均年齢はたぶん 65 才を越えていると思いますが、どなたも何か1つ位は持病というか悪い所があると思います。しかし、ロータリーの方は比較的健康的な方々が多いと思います。何かきつと若さの秘訣を持っておられると思います。それを皆さんに知らせても良い、差し障りの無い所で結構ですので、特に人生の先の方々に是非ご教授いただければきつと皆さんにも役に立ち、参考にすることが出来るのではないかと楽しみにしています。この健康法というのを色々考えてみたのですが、現在は空前健康ブームであり、テレビ、雑誌、インターネットなどでどんどん新しい方法が紹介されています。健康については、4つの考えがあり、まず1つ目は想念で、その人の考え方、気持ちの持ち方であり、2つ目は食事で、食べ物に関してであり、3つ

会員増強/新クラブ結成推進

	8月25日(金)	9月1日(金)	9月8日(金)	9月12日(火)
例会予定	卓話担当者: 青少年奉仕・ロータリー財団・戦略委員長 卓話者: 〃 演題: 「各委員長事業説明」	卓話担当者: 米山記念奨学・国際奉仕委員長 卓話者: 〃 演題: 「各委員長事業説明」	卓話担当者: 社会奉仕・親睦委員長 卓話者: 〃 演題: 「各委員長事業説明」	神野 重行ガバナー公式訪問(瀬戸・瀬戸北・愛知長久手・尾張旭 RC 合同例会) 於サンプラザシーズンズ 卓話: 2760 地区ガバナー 神野 重行君 演題: 「ガバナー訪問に因んで」

目は運動であり、4つ目は適切な補助食品についてです。そこでこれらの健康法については、その数と同じだけ全く真逆の事を言った意見もあり、混乱してしまうことが多くあります。例えば、健康の為に肉食を控えましょうと言ったり、肉を食べないと体に良くないとか、体に良いと思って食べていた物が、食べ過ぎると逆に免疫力が落ちるとかです。全く何を信じたら良いか分からなくなってしまいましたが、私が思うには、色々試してみて結局自分の好きな体に合っている健康法が一番有効なのではないでしょうか。これからも種々の方法が出てくると思いますが、自分がちゃんと納得した上で心静かに生きていくことが出来れば幸せと感ずるのだと思います。

幹事報告

本日の会合：第5回理事役員会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

次回の例会：8/11(金)休会 8/18(金)ガバナー補佐訪問

次回の会合：8/18(金)第4回クラブ協議会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

おめでとう

○誕生日祝福

8月11日	森井 晴生君
	ご夫人 葉子様
8月17日	岡田 好雅君
8月14日	箕輪 良孝君
	ご夫人 淳子様
8月16日	江尻 豪君
	ご夫人 敏子様



ニコボックス

○東尾張分区 IM の PR に参りました。

小牧 RC 落合 鏖一君

○IM の PR に来ました。よろしくお願いします。

小牧 RC 大島 賀樹君

○瀬戸労働基準署長 鳥居 粧滋様、ようこそいらっしゃいました。お話参考にしたいと思います。

西尾 輝久君

○誕生日を祝っていただき、岡田 好雅君

○家内の誕生日を祝っていただき。箕輪 良孝君

○愛知県労働局瀬戸労働基準監督署 鳥居様、ようこそ。卓話楽しみにしています。

菊田 利昭君、金森 俊輔君、桜井 雅博君
高島 昇君、舟橋 龍秀君

○小牧 RC の皆さん、ようこそいらっしゃいました。

金森 俊輔君

○夜間例会タクシー残金です。高島 昇君他

○所用により早退しますので。飯田 幸雄君

卓話

【過労死等請求の実態
と「働き方改革」】

瀬戸労働基準監督署

署長 鳥居 粧滋

大手広告代理店の女性社員の過労自殺問題を受けて、働き方への関心が高まり、「働き方改革」が喫緊の経営課題として企業に認

識されている状況にあります。そこで、労災請求における過労死等の特徴と働き方改革について整理しました。

「過労死等」とは

平成26年施行の過労死等防止対策推進法第2条において、「業務における過重な負荷による脳・心臓疾患」に加えて「業務における強い心理的負荷による精神障害」を総称して「過労死等」と定義されました。

過労死等の労災補償状況の特徴

全国の「脳・心臓疾患」の請求件数は横ばい状態が続いているが、一方で、「精神障害」の請求件数は右肩上がりの状態が続いており、昨年度の請求件数は平成18年度と比して約2倍に達しており、著しい増加傾向にあります。昨年度の請求件数を比較すると、「脳・心臓疾患」の825件に対し、「精神障害」が1,586件で「脳・心臓疾患」の1.9倍に達しています。「脳・心臓疾患」に関しては、業種別では「運輸業、郵便業」、職種別では「輸送・機械運転従事者」、年齢別では「50～59歳」が最も多い。「精神障害」に関しては、業種別では「医療、福祉」、職種別では「専門的・技術的職業従事者」、年齢別では「40～49歳」が最も多い。

一億総活躍社会と働き方改革

中央政府の解説によれば、一億総活躍社会とは、誰もが活躍できる包摂的な社会を実現し、半世紀後の未来でも、人口一億人を維持する。そのために、経済の好循環を加速させて、経済成長の成果を、子育て、介護などの社会保障分野に分配して、さらに成長するという「成長と分配」の好循環を構築する。「働き方改革」とは、「一億総活躍社会」の実現に向けた横断的な課題であり、この「働き方改革」は、日本の企業や暮らし方の文化を変えるものであって企業を変えるにとどまらない大きなテーマであるとしている。

平成29年3月に示された「働き方改革実行計画」においては、9分野19項目の対応策と今後10年間の工程表（ロードマップ）とともに、「同一労働同一賃金ガイドライン案」及び「時間外労働の上限規制等に関する労使合意」が掲げられました。これを受けて、各省庁等が具体的な施策を展開することになります。と言っても、厚生労働省が推進していた当時の「働き方改革」とは大幅に修正が加えられており、税制改正から地方創生までの幅広い分野を対象としています。

働き方改革と過重労働対策等

9分野19項目には、規制と協力要請が混在し判然としない項目もありますが、過重労働対策については、「時間外労働の上限規制等に関する労使合意」で示されたとおり、労働基準法を改正して厳しく取り締まることで過労死等を根絶する方針です。

一方で、同一労働同一賃金については、労働基準法ではなく労働契約法等のガイドラインに示した基準により、労使の合意形成を促進することとし、労使紛争が発生した場合は、労働基準監督署ではなく民事裁判による解決を想定しています。

「成長と分配」の好循環が実現するまでの一定期間は行政主導となると思われますが、その間には労働局外から多くの助成金が提示されますので、有効に活用し包摂社会の実現に寄与して頂ければと思います。

※紙面の都合上、第5回理事役員会は次週掲載。

